

社内にある資産を管理できていない

資産の貸出し、返却情報がわからない

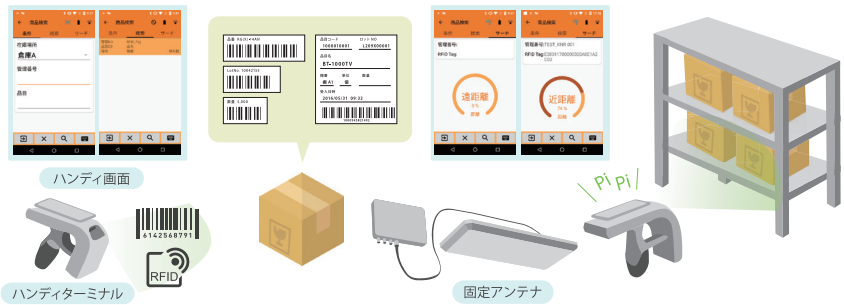
資産の種類、数量が多く、棚卸に膨大な時間がかかる

資産の検索時間を短縮したい

U-Mate BTを導入することで 資産管理の悩みが解決 その理由は？

資産の一括棚卸と探知機能

- ハンディターミナルをかざすだけで資産 (RFタグ) を一括で読み込み棚卸ができます。
 - 探したい資産番号を入力しハンディをかざすと、箱の中の資産 (RFタグ) も自動探知できます。(音とインジケータ)
- ※ 固定アンテナを設置すれば定期的に自動的な棚卸が可能です。



資産の入出庫実績登録とRFタグの再利用

- バーコード又はRFIDをハンディターミナルで読み込ませ資産の「**入庫**」「**出庫 (貸出)**」「**返却**」「**廃棄**」「**修理 (校正)**」の実績をシンプルに登録できます。
 - RFIDは既存バーコードラベルと併用でき、入庫時に関連付けするだけ、RFタグは廃棄又は出庫時に外すことで再利用が可能です。
- ※ 固定アンテナを設置すれば入庫、出庫実績の自動登録が可能です。



資産の在庫照会 (主管別など)・返却期限 (校正期限) チェック

- ハンディターミナルから入力結果が即時反映され、最新の在庫状況を照会できます。また、貸出品の返却期限チェック、期限超過の返却催促メールや測定機などの校正期限などのチェックも可能です。
- ※ 管理項目はカスタマイズできます。

